

## 1. 当院の新規採用医薬品等について

平成26年5月開催の薬剤委員会の結果、新規採用及び採用中止になった医薬品の詳細等をお知らせします。

### 新規採用医薬品

医薬品名	規格・単位	薬価	会社名
スタリビルド配合錠	錠	6942.10 円	鳥居薬品
テビケイ錠 50mg	50mg/錠	3262.60 円	クイーンズヘルスケア
ニュープロパッチ 4.5mg	4.5mg/枚	428.40 円	大塚製薬
クラフォラン注射用 0.5g	0.5g/V	510.00 円	サノフィ
注射用マキシピーム 1g	1g/V	935.00 円	ブリストルマイヤーズ

### 採用中止医薬品

医薬品名	規格・単位	代替品等
ゼリットカプセル 10 ゼリットカプセル 20 (ブリストル)	10mg/Cap 20mg/Cap	スタリビルド配合錠 テビケイ錠 50mg 他
ドプスカプセル 100mg (大日本住友)	100mg/Cap	-
ツムラ麻黄附子細辛湯エキス顆粒 (ツムラ)	2.5g/包	-

## 後発医薬品への切替え品目

先発品 6 品目について、下記後発医薬品への切替えが決定しました。

先発医薬品名	切替え後発薬剤名称	薬価
ベンザリン錠 5 (塩野義)	ニトラゼパム錠 5mg「ツルハラ」 (鶴原薬品)	5.40 円
マイスリー錠 5mg (アステラス)	ゾルピデム酒石酸塩 OD 錠 5mg「サワイ」 (沢井)	20.20 円
ムコダインシロップ 5% (杏林製薬)	カルボシステインシロップ 5%「JG」 (日本ジェネリック)	2.60 円
リピトール錠 10mg (アステラス)	アトルバスタチン OD 錠 10mg「トーワ」 (東和薬品)	60.90 円
ロヒプノール錠 1 (中外製薬)	フルニトラゼパム錠 1mg「JG」 (日本ジェネリック)	5.60 円
モーラステープ 20mg (久光製薬)	ロマールテープ 20 (持田製薬)	12.80 円

## 院外処方登録医薬品

医薬品名	規格・単位	薬効	薬価
スーグラ錠 50mg (アステラス)	50mg/錠	2型糖尿病	205.50 円
テノゼット錠 300mg (グラクソ・スミスクライン)	300mg/錠	B 型肝炎ウイルスの増殖を伴い 肝機能の異常が確認された B 型 慢性肝疾患における B 型肝炎ウ イルスの増殖抑制	996.50 円
ノウリアスト錠 20mg (協和発酵キリン)	20mg/錠	レボドパ含有製剤で治療中のパ ーキンソン病におけるウェアリン グオフ現象の改善	782.40 円

## 《新規採用医薬品》

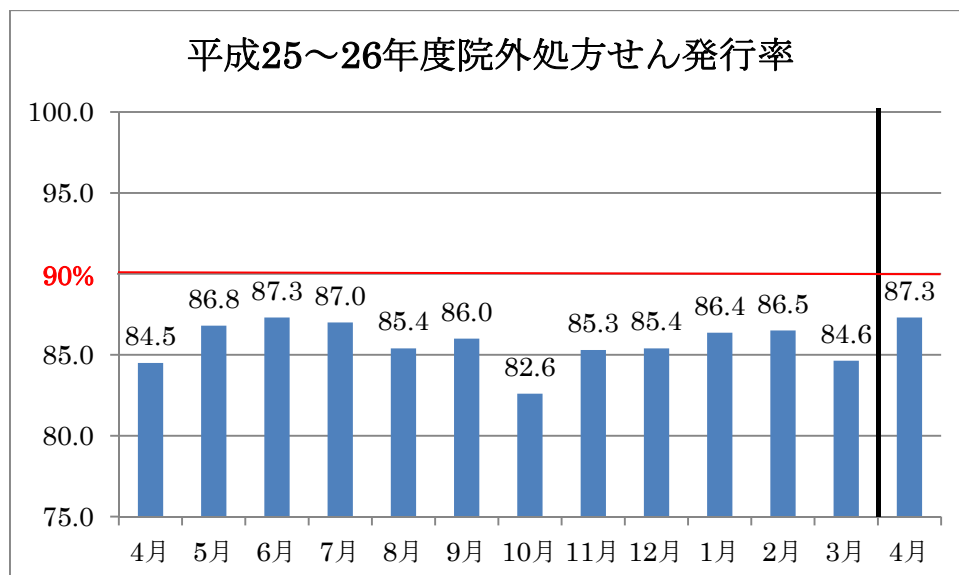
商品名・英名 メーカー名・貯法	一般名・配合成分・規 格 規制・生物由来	効能・効果
<b>スタリビルド配合錠</b> Stribild combination tablets (鳥居薬品)	エルビテグラビル 150mg・コ ピシスタット 150mg・エムトリシ タビン 200mg・テノホビルジ ソフ・ロキシルフマル酸塩 300mg/錠	HIV-1 感染症
室温保存、防湿気密容器	劇薬	

<b>テビケイ錠 50mg</b> Tivicay tablets (ヴァイブヘルスケア)  室温保存	トルテク <sup>®</sup> ラビ <sup>®</sup> ルナトリウム 50mg/錠  劇薬	HIV 感染症
<b>ニュープロパッチ 4.5mg</b> Neupro patch (大塚製薬)  室温保存	4.5mg/枚  劇薬	・パーキンソン病 ・中等度から高度の特発性レストレッグ症候群（下肢静止不能症候群）
<b>クラフォラン注射用 0.5g</b> Claforan for injection (サノフィ)  室温保存	0.5g/V	〈適応菌種〉 セフトキシムに感性のレンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属  〈適応症〉 敗血症、感染性心内膜炎、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、化膿性髄膜炎

## 2. 当院の院外処方せん発行状況について

平素より、院外処方せんの発行にご協力を頂いております。平成 25～26 年度院外処方せん発行率の表のとおり、当院の院外処方せん発行率は 90%未滿となっております。院外処方せんの発行促進により、医薬品購入費及び医薬品在庫金額の抑制につながることから、さらなる院外処方せん発行率の向上にご協力をお願い致します。

●平成 26 年 4 月院外処方せん発行率：87.3%



### 3. 「授乳と薬の表」についてのご案内

この度、BFH 推進委員会において、授乳と薬剤関係（服薬の可否等）について「授乳と薬の表」として、とりまとめられましたのでご案内いたします。

電子カルテの総合情報システムのログイン画面からの閲覧、また JUS-DI から閲覧が可能となっております。

添付文書上、授乳時の投与が制限される薬剤もありますが、そのような場合でも学術的に安全性が高いと判断され、授乳を継続できる薬剤もあります。BFH 推進委員会においても母乳育児支援を推奨しており、母乳による健全な育児の促進についてご考慮いただき、可能な範囲で授乳継続をすすめていただきますよう、お願いいたします。

#### （閲覧方法）

- ・電子カルテの総合医療情報システムからログイン画面の「BFH 推進委員会」
- ・JUS-DI お知らせのページの「授乳婦に関する薬剤」

\*本件につきまして、何かご不明な点等ございましたら、薬剤科 名取（PHS：7731）までご連絡ください。

#### （参考文献）

母乳とくすりハンドブック 改訂版 2013 大分県「母乳と薬剤」研究会 編  
母乳とくすり 改訂 2 版 水野克己著  
Medications and Mothers`Milk  
Drugs in Pregnancy and Lactation Ninth Edition